

# 日本の包装における アクセシブルデザインの取り組み

2019年10月28日  
(公社)日本包装技術協会  
酒井 和家

1

## 日本国内の高齢化社会と生活者視点

### 日本国内の様々な人々

- ・視覚障害者 36.5万人(人口比:8.8%)  
(点字可読者 4.8万人)
- ・色弱者 325万人  
(男性の5% 312万人)  
(女性の0.2% 13万人)
- ・**高齢者 3,186万人(人口比:25%)**  
(1970年 7%、1994年 14%)
- ・外国人 203万人
- ・左利き 5~10%

2014.3 総務省統計局人口推移 他

2

## 身体機能の低下によるパッケージへの主な障害

### ◆ 物が見えにくくなる

障害:細かい文字が読みにくい

対策:必要な情報の分かり易さの配慮

(色使い・文字サイズ・レイアウトなど)

### ◆ 力が弱くなる

障害:フタが開けられない

対策:簡単で直感的な使用性の配慮

(安全性・サイズ・形状の工夫)

障害:重たいものが持てない

対策:適切な重量・サイズの配慮

(サイズ・構造などの工夫)

### ◆ 指先が不器用になる

障害:つまむことが難しい

対策:無理のない力や動作での使用性の配慮

(形状・構造の工夫)

3

## パッケージデザイン(設計)における主な配慮点

### ➤ パッケージの中身:分かりやすさ

・記載内容・文章表現、多言語(主な事項は:英語、日本語)

・文字サイズ、

・デザイン・色彩・絵文字・ピクトグラム(pictogram)

### ➤ パッケージが開封しやすい、再封しやすい

・開封構造(紙器構造、ジッパー形状、板紙の種類)

・ボトルのキャップ構造・缶・瓶の蓋(開封の仕方、開栓トルク、サイズ)

・段ボールの構造

・パウチなど(包材仕様、ジッパー、易カット性)

### ➤ 使用する場面

・自立安定性

・持ちやすさ(滑り防止、グリップ時の幅、重さ)

・手に対する配慮(やけど防止、持ちやすさ)

### ➤ 保存性

・冷蔵庫収納

・積み重ね性

・品質保持

4

# ISO, JISの標準化状況

Work Items	Content	State
ISO 11156	Accessible design —General requirements—	Published(2011.07.01)
JIS S 0021 (JIS S 0021-1)	アクセシブルデザイン— 一般要求事項 — ( 制定:枝番整理と一部事例追加)	発行(2014.05.20) (開発開始)
ISO 17480	Ease of Opening	Published(2015.03.01)
JIS S 0021-2	アクセシブルデザイン— 開封性—	発行(2018.02.20)
ISO 19809	Information and marking	Published(2017.11.28)
JIS S 0021-3	アクセシブルデザイン— 情報と表示—	申請中
ISO 22015	Handling and Manipulation	Published(2019.07.19)
JIS S 0021-4	アクセシブルデザイン— 取扱いと操作—	今後開発予定

5

## 日本パッケージングコンテスト2019

共用品推進機構理事長賞  
(アクセシブルデザイン賞)

6

開封性に優れている

旧製品



新製品



7

日本パッケージングコンテスト2019

日本包装技術協会会長賞

8

易開封に優れている



9

日本パッケージングコンテスト2019

アクセシブルデザイン 部門賞

10

## 開封性に優れている



11

## 取り扱い・詰替え操作性に優れている



12

## 参考資料

13

### JIS S 0021 アクセシブルデザイン — 一般要求事項 —

・全ての年齢、知覚・認知能力、身体機能、言語、文化などについて、誰もが安全に心地よく、満足して使用できるように、包装及び包装設計の質を向上させるためのガイドラインで、その体系に『情報と表示』、『取扱い及び操作』、『評価』を制定してある。

- ① アクセシブルデザインの側面と評価、配慮事項
- ② アクセシブルデザインの体系及び包装事例

14

## JIS S 0021-2 アクセシブルデザイン — 開封性 —

- ・特別な機械的手段を必要とせず、再封可能及び再封不可能な消費者包装に適用し、開封位置、開封方法及び評価方法について、包装の設計者、発者及び評価者を対象に制定してある。

### ①開封性に関するアクセシブルデザイン

- ・開封位置、開封方法及び開封機構、開封強さ及び取り扱い、包装の再封について記載

### ②開封性の評価

- ・計測機器による評価、使用者による評価

15

## JIS S 0021-3 アクセシブルデザイン — 情報と表示 —

- ・消費者包装に表示される情報と表示に関して、感覚及び認識能力に違いがある、さまざまの人々に利用しやすい情報及び表示を設計・表示の考慮事項・包装を制定してある。

### ①設計に関する一般的考慮事項

### ②人間の能力及び特性の面から必要な設計上の考慮事項

### ③包装に固有の設計上の考慮事項

### ④安全に関する設計上の考慮事項

### ⑤情報及び表示の評価

16

## JIS S 0021-4 アクセシブルデザイン — 取り扱いと操作 —

・パッケージの運搬、開梱、再封、中身の取り出し、保管及び廃棄に関する、持ち上げる、運ぶ、引く、押す、滑らせる、把持する、ねじるといった動作、ならびにこれらの複合動作の人間の身体能力を考慮した要求事項及び推奨事項を制定してある。

- ① 一般的考慮事項                      ② 重量及び形状
- ③ 開封及び再封の操作の容易さ
- ④ 使いやすさ(中身の取り出し)                      ⑤ 保管
- ⑥ 廃棄及びリサイクル                      ⑦ 安全性
- ⑧ 取り扱いと操作の評価

17

ご清聴ありがとうございます